

あなたの胃にも潜んでいるかも…ピロリ菌

●ピロリ菌とは？
胃に生息する細菌で、胃がんや慢性胃炎を引き起こす大きな要因です。ピロリ菌は、だ液や汚染された水、食べ物を通して口から感染します。
近年は衛生環境の改善により若年層の感染率は低下しましたが、ピロリ菌に感染している親からの食べ物への口移しなどによって、乳幼児に感染し、無症状のまま感染し続けている場合があります。

●除菌はお早めに！
ピロリ菌に感染していると、若い人でも胃がんのリスクがありますが、約1週間の服薬治療をすることで、リスクを大きく低下させることができます。また、除菌治療は若いうちに行うほど、胃がんの抑制効果が高いとされています。

除菌するだけで…

- 胃がんの発生・再発が3分の1に減少します
- 胃・十二指腸潰瘍の再発をほぼ抑制できます
- 次世代(家族)への感染を予防できます

●まずはピロリ菌が潜んでいないかチェック！
市では、毎年1月に20歳全員と21～39歳でこれまでピロリ菌検診を受けたことのない人を対象に、無料で検診を実施しています。21～39歳の方は申し込み制です。随時受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。(詳しくは、市ホームページをご覧ください)
ピロリ菌検診を受けて陽性だった場合は、自分のため、家族のために除菌治療を行いましょ。



【問い合わせ】健康づくり課(☎23-3121)

市民生活コーナー

宣伝講習販売に注意！

■どんなトラブルがあるの？
○無料プレゼントや安価で販売される食品、日用品を目的で、空き店舗などを利用した会場に行ったところ、高額な健康食品の購入を勧められた
○「販売員の話が楽しい」など、会場の雰囲気にかかれて数ヶ月会場に通い続けていたら、次々と高額な商品を購入させられていた

■注意することは？

○宣伝講習販売は、催眠商法とも呼ばれ、催眠術的な手法を使って、消費者の購買意欲をあおり、必ずしも必要でない製品を売りつける販売方法です。会場へ通い続けた結果、販売員と顔見知りになり、言葉巧みに勧誘を受けると、断り切れなくなる場合もありますので、安易にそのような会場へ行かないことが大切です。また、勧誘されても購

■困ったときは？

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ
入する気がなければ、その場ではつきり断りましょう
○老後の資金を崩してしまいう高齢者もいます。販売員の親切は、商品を購入させるための、よくある手口です。大切な資金を取り崩してまで購入する必要があるので、商品なのか、購入する前によく考えましよう

賢治さん
まちづくり
星空観察会
そのためのめぐりのめあて

第109回

夕闇に包まれた宮沢賢治童話村を幻想的に照らし出す「童話村の森ライトアップ」。賢治生誕120年を機にスタートし、本年度8回目の開催です。今回はログハウスデッキ部分にもエリアを拡大し、118体のオブジェにより、賢治作品の世界を演出しています。
偏光フィルターを用いたオブジェの映し出す光も美しいですが、そのまま視線を上げると、童話村の夜空にはたくさん星が輝いています。
本年はライトアップの関連企画として、「星の喫茶室」と「紫波天文同好会」で構成される「銀河星のかんさつ会グループ」の協力のもと設置し

た天体望遠鏡で、童話村の満点の星空を観察するイベントが開催されています。
8月、9月、10月に各1回ずつ開催されるこの観察会は、それぞれテーマを設けています。8月5日(土)は「銀河鉄道の星空」、9月16日(土)は「賢治さんの星めぐり」、10月14日(土)は「イーハトーブの夜空」をテーマに星空を観察します。
季節によって見える星座は変わり、もしかすると、賢治作品に登場する星を見ることができるかもしれません。童話村の森ライトアップの幻想的な空間の中で、賢治さんも見ただらう星空を見上げてみませんか。



▲天体望遠鏡を使って満天の星空を観察します



▲開催中の「童話村の森ライトアップ」

雨天や星の見えない天候の場合は、中止または中断する場合があります。
参加無料ですが、申し込み制ではありませんので、待ち時間が発生する場合があります

※星空観察会について詳しくは、市ホームページをご覧ください



【問い合わせ】
本館賢治まちづくり課
(☎41-35591)

パート2
いいトコ発見!
地域おこし協力隊

今年も田瀬から盛り上げていきます！
-シティフロモーション担当 坊迫 舞香-

こんにちは！ ぼうまいこと、坊迫舞香です。本年度もよろしくお願いいたします。活動拠点は引き続き東和町田瀬湖周辺がメインとなります。本年も「ぼうまい村」を作りつつ、地域の皆さんの力をお借りしながら、自分自身が卒業後、定住していけるように考えながら活動していきたいと思っています。



▲今年もホップ栽培やっています(後ろのホップ畑に苗を植えるところです)
また本年度は月に一度、東和町の有線放送にて「ぼうまいの部屋」という企画を持たせてもらっています。この番組では地域おこし協力隊をゲストにお招きし、活動内容や困りごとを共有しています。不定期開催で、東和町の有線放送でしか聞くことができないのですが、反響がかなり大きくてうれしいです。今後の放送もぜひ楽しみにしていただければと思います。今年もよろしくお願いいたします。

パート1
いいトコ発見!
地域おこし協力隊

10代の秘密基地(ユースセンター)を中心に、まちぐるみで若者を支援します！
-若者と街をつなぐシティフロモーション担当 内田 祐貴-

何でもチャレンジできる放課後の遊び場、経験や学びの拠点、若者同士や市内外の大人たちとの交流の場にもなる、花巻ユースセンター「ふるるBASE」を5月に設立しました。
現在は、この取り組みをさらに発展させ、ユースセンターを中心として、まちぐるみで若者を



▲7月23日に開催された「花巻中央エリア社会実験2023」に出店しました
支援する仕組みを作れないか構想を練っています。今後は、その構想について、市民の皆さんにご協力いただきながら、ワークショップを開催する予定です。
インスタグラムを活用した情報発信では、市内の高校生たちが日常的に関わっています。このような若者たちの取り組みを多くの人に知っていただき、応援していただければと思います。

